

2023年の日本のコンテンツの海外売上は5兆7,769億円、円安率を超える大幅拡大。ヒューマンメディア刊「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース」に掲載。

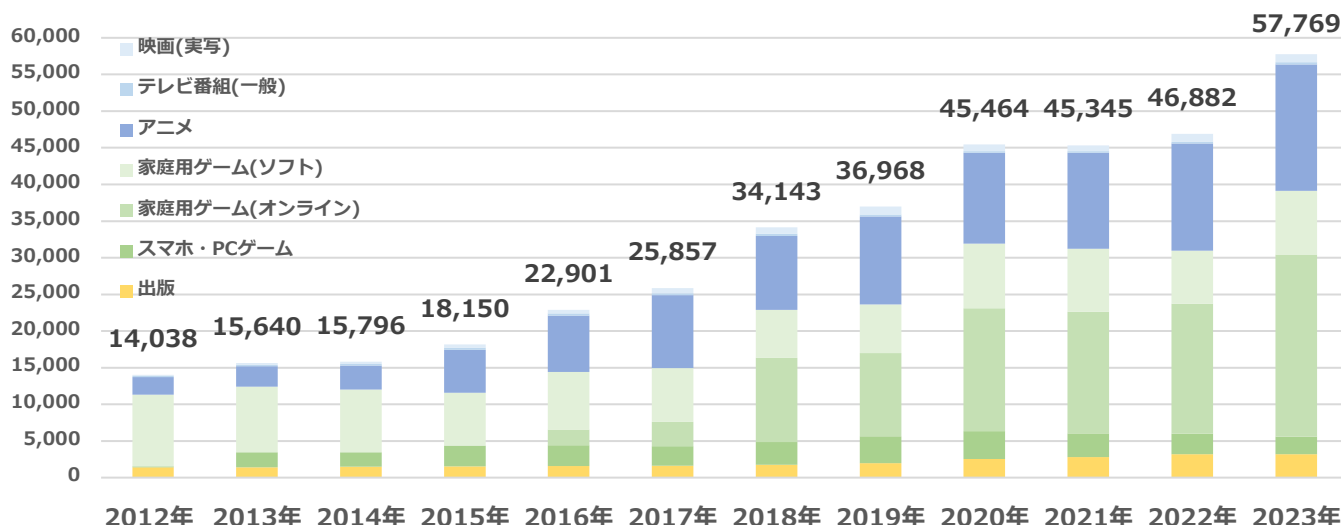
(株)ヒューマンメディア(本社:東京/代表取締役社長:小野打 恵)は、2023年の日本のコンテンツの海外売上を発表し、同社刊「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース」に掲載しました。

2028年までにその規模を10兆円、2033年に20兆円規模にすることが目標とされている
日本のコンテンツの海外売上は、2023年に5兆7,769億円、円安率を超える大幅拡大となりました。

2023年にはアニメと家庭用ゲーム(オンライン)が大きく伸びました。この円建ての伸びは円安を背景にしていますが、それ以上の伸びでした。家庭用ゲーム(ソフト販売)も前年を上回りました。映画(実写)、テレビ番組(一般)は横ばいでした。しかし2023年には実写映画の「ゴジラ-1.0」は国際東宝が海外配給を行い、スクリーン数を確保し、国内の2倍以上海外興行収入を得ました。テレビ番組ではNetflix等でグローバル配信される日本のテレビ局製作のドラマ等の番組が増えました。出版(主にマンガ)も横ばいでした。世界的に出版は、また日本のマンガも、2022年までは巣ごもり需要を受けて伸びましたが、2023年に日本のマンガはドル・ユーロ建てで減少、円建てでは横ばいでした。スマホ・PCゲームは前年から減小しました。スマホゲームは2022年に日、中、韓の自国の市場が大きく減少、2023年に中、韓の市場は回復しましたが、日本の市場は微減で、国内、海外ともに停滞が続いています。

(株)ヒューマンメディアは日本のコンテンツの海外売上を2012年から調査しています。2022年の数値が経団連の提言や、2033年までにその規模を20兆円規模にすることを目標としている「新たなクールジャパン戦略」に引用されました。

日本のコンテンツの海外売上規模の推移



日本のコンテンツの分野別の動向、海外進出を、世界の国・地域との比較で捉える調査レポート

(株) ヒューマンメディアでは、常に最新の情報をお届けするために、日本と世界のコンテンツの市場と産業の動向の調査・統計・分析レポート『日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース』を年2回発刊しています。

春には前年の国内市場規模の推計値を掲載した【速報版】、秋には確定値を掲載した【確定版】を発行し、2冊セットにて販売しています。

本年12月発刊の『日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース 2024 Vol.17【確定版】』は、日本のコンテンツ市場の確定値、世界19か国・地域の市場の分野別と合計規模、日本のコンテンツの海外売上と市場動向、以上の2023年データを掲載しています。

前号の『2023 Vol.17【速報版】』から引き続き、アメリカ・フランス・ドイツ・インド・タイ・中国・韓国におけるコンテンツ市場、日本コンテンツの進出状況の現地調査レポートを掲載しています。

世界同時に変化を速めているメディアとコンテンツ市場を日本と世界の両面から把握し、今後の戦略を立案するために必携の一冊です。

詳細情報・サンプルデータ公開・購入申込

⇒<https://www.humanmedia.co.jp/database/index.html>

-株式会社ヒューマンメディアについて-

世界同時に変化を早めるメディアとコンテンツ市場を捉えます。

私たちは、様々なメディアとコンテンツを対象とした調査を行い、これらの分析から歴史と現在をとりえて未来を予測します。また、時代の変化に対応して、数々の産業・文化振興、行政支援、産業革新、人材育成に取り組み、行政・企業によるメディアとコンテンツの活用を進めます。

【主な実績】

- 自社刊行「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース」(2007年以降毎年刊行) 調査・編集
- 日本動画協会刊行「アニメ産業レポート」(2009年以降毎年刊行) 調査・編集
- 日本動画協会主催「アニメビジネス・パートナーズフォーラム」(2012～21年) 運営
- 内閣府知的財産戦略推進事務局令和5年度「クールジャパン政策のKGI・KPI設定に資する調査」調査
- 内閣府知的財産戦略推進事務局平成28～令和3年度「クールジャパン・マッチングアワード」(クールジャパン関連分野における異業種連携事例の情報発信事業)事務局
- 内閣府知的財産戦略推進事務局令和4・5年度「CJPFアワード」運営事務局
- 経団連提言「Entertainment Contents ∞ 2023」調査
- 経済産業省平成28・29年度「アニメーション分野におけるデジタル制作環境整備に係る調査研究」事務局 (日本動画協会より受託)
- 経済産業省平成26年度「マンガのデジタル制作・流通に関する調査研究」デジタルコンテンツ協会より受託、事務局
- 経済産業省平成24年度「知的財産権ワーキング・グループ等侵害対策強化事業 (知的財産権侵害対策のための海外展開情報基盤調査)業務受託
- 文化庁令和5年度「アニメーション制作者・制作会社に向けた適正な契約関係普及のための研修会」調査 (日本動画協会より受託)
- 文化庁平成29年度グローバルな著作権侵害への対応の強化事業「日本と諸外国間におけるコンテンツの国際取引量調査」調査
- 文部科学省平成24～27年度「アニメ・マンガ人材養成産官学連携事業」事務局

お問い合わせ：株式会社ヒューマンメディア TEL：03 (5544) 9715 E-mail：info@humanmedia.co.jp (小野打[オノウチ]・長谷川)

日本のコンテンツの分野別の動向、海外進出を、世界の国・地域との比較で捉える

日本と世界の メディア× コンテンツ市場 データベース 2024 Vol.17【確定版】

※2025年春発売の2025 Vol.18【速報版】とセットで発売

◆ 2023年の日本のコンテンツの海外売上は5兆7,769億円、円安率を超える大幅拡大日本のコンテンツ (映画、テレビ番組、アニメ、家庭用ゲーム、スマホ・PCゲーム、出版) の海外売上を誇る。アニメ、家庭用ゲーム(オンライン)が拡大をけん引。経団連提言、クールジャパン戦略目標にも引用された本書独自データ。

◆ 2023年の日本と世界20か国のコンテンツ市場の規模を算出日本は世界第3位だが、米の6/1以下、中の3/1以下。各国・地域通貨建てで米、日、印は横ばい。中・英が大幅増、独・韓・仏・豪も増。

◆ 2022-2023年の世界7か国の現地レポート (2024年春刊【速報版】発表の再掲載)米・仏・独・印・タイ・中・韓のコンテンツ市場、日本のコンテンツの進出状況を現地調査によりレポート。変わりゆく各国のコンテンツ市場を一望。

HUMANMEDIA発行 / 書籍 + CD-R発売

【速報版】【確定版】セット販売 定価：¥88,000 (税込) ※送料別途¥1,200 (税込)

各版単独販売 定価：¥99,000 (税込) ※送料別途¥600 (税込)

購入申込・サンプルデータ公開⇒ <http://www.humanmedia.co.jp>

書籍版のみ、電子版、過去の集積版は、随時出版の可否から発売
<https://kanasae-book.co.jp/book-info/book-info-677/>